ジャンプアップ中里 (第33号)
佐世保市立中里中学校だより 平成 29 年 12 月 22 日

校訓「自主・自律・創造」
学校教育目標『学び合い・磨き合い・鍛え合う生徒の育成』

平成29年、大変お世話になりました！ 来年も飛躍の年に！

今年も残すところ10日。学校の玄関には手作りの小さい「門松」も飾られ、新年を迎える準備が少しずつ進んでいます。

さて、平成29年(酉年)は、皆様にとってどんな年でしたでしょうか？

先日発表された今年の漢字は「**北**」。**北**朝鮮によるミサイル発射や核実験の強行、九州**北**部豪雨の被害、そして、台風による**北**海道産じゃがいもの不作などが、その理由として挙げられています。

昨年度の熊本地震に引き続いて起こった、7月の九州北部豪雨の被害。先日、福岡県朝倉郡を訪れましたが、まだ山々には多くの土砂崩れの傷跡が残り、土砂に埋もれたままの家屋も見られました。また、北海道を襲った台風の被害など、自然災害の恐ろしさと、人の絆の大切さを改めて思い知らされた年でもありました。世界に目を向けても、相次ぐテロ事件や不安定な政治情勢など、日本にも大きな影響を及ぼしかねない状況が続いています。

さて、中里中の今年(4～12月)は、3年生の吉岡くんが、「走り高跳び」で九州大会優勝＆県記録更新。そして、空手道部が県大会２連覇を果たすなど、各部活動ともすばらしい活躍を見せてくれました。また、文化・芸術面でも絵画や書写、ピアノなど、それぞれの個性が光る作品や演奏で多くの賞を獲得しました。さらに、「**あいさつの励行**」では、地域や学校を訪問された皆様から多くの賞賛の声をいただきました。一人一人の確実な成長が感じられた一年だったと思います。しかし一方では、心ない「**暴言**」や「**落書き**」で周囲を傷つける言動も残念ながら見られ、心を育てる教育を一層充実させる必要性も感じています。

今年も多くの方々と出会い、支えていただきながら何とか一年を過ごすことができました。保護者や地域の皆様のご理解とご協力に心から感謝いたします。

平成30年も、三年生の私立高校入試からスタートします。ぜひ、生徒一人一人が飛躍するすばらしい年にしたいと思います。来年もどうぞよろしくお願いいたします。

◎ 女子バスケットボール部＆サッカー部も県大会出場を決める！

女子バスケットボール部主将 秋山さん(左)
サッカー部主将 小川くん(右)

がんばれ！

〈女子バスケットボール部〉

12月2日から行われた新人戦市大会で3位に入賞し、県大会出場を決めました。

県大会： 1月20・21日
諫早市とどろき体育館

〈サッカー部〉

12月9日から行われた新人戦県北大会で4位となり、県大会出場の切符を手にしました。

県大会： 2月3・4・10日
大村市古賀島スポーツ広場 他

◇文集「いずみ」作品◇

班別自主研修で訪れた龍安寺の石庭には十五の石があります。一度見ると、目を離すことができません。私たちは、石の配置を見て、始めた。周囲の木々の色づく紅葉が、まるで一首……

「龍安寺　石と私のかくれんぼ
色づく紅葉　映える石庭」

永木美翔

明日から１月８日(月)までの１７日間、例年よりも長い冬休みが始まります。学校も１２/２８～１/３は閉庁します。緊急の場合は、代行員の方が勤務していますので、学校へご連絡ください。１２月に入り、市内でも「声かけ事案」等が増加しています。事故防止と体調管理に十分に気をつけ、基本的生活習慣の維持を心がけて有意義な冬休みを過ごしてほしいと思います。

特に３年生は、受験に向けて最後の追い込みの時期となります。自分の夢は、自分の努力でしかつかむことはできません。皆さんの頑張りに期待しています。皆様どうぞよいお年をお迎え下さい。